

総合芸術 高等学校 令和5年度（1年次用） 教科

国語

科目 現代の国語

教科：国語

科目：現代の国語

単位数：2 単位

対象年次組：第1年次 1組～4組

使用教科書：（第一学習社 高等学校 精選 現代の国語）

教科 国語

の目標：

【知識及び技能】国語を適切に表現し的確に理解する能力を身につける。言語感覚を磨き言語文化に対する関心を深める。

【思考力、判断力、表現力等】情報を分析し、まとめる力を身につける。文章構成について理解する。想像力を伸ばし、心情を豊かにする。

【学びに向かう力、人間性等】積極的に調べ学習に取り組む。周囲の意見を聞く姿勢を身につける。国語を尊重する姿勢を身につける。

科目 現代の国語

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
<ul style="list-style-type: none"> <li>語彙を豊かにし適切に使えるようにする。</li> <li>必要な情報を集め利用できるようにする。</li> <li>自分の意見をわかりやすく伝える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報をもとに自分の意見をまとめられる。</li> <li>文章構成を理解できる。</li> <li>具体例と意見の関連が理解できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>調べ学習を積極的に行う。</li> <li>周囲と協力して話し合える。</li> <li>国語を尊重する態度を養う。</li> </ul>

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
		話・聞	書	読					
○論理分析 【知識及び技能】 語彙を増やす。 情報の関係を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 論理展開・論述方法を学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】 他者の意見を聞く。	『「問」の感覚』 ・筆者の提案する意見を文章構成から読み取る。 ・主張に説得力を持たせる論の展開について考える。		○	○	【知識・技能】 ・漢字を正確に読み書きできる。 【思考・判断・表現】 ・対比構造に注目し、論理展開を意識して意見をまとめる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・他者の意見を尊重している。 ・ノートの取り方を工夫している。	○	○	○	6
○考えたものを伝える 【知識及び技能】 ・パワーポイントの基礎 【思考力、判断力、表現力等】 ・用途に合わせた表現を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に活動に取り組む事ができる。	パワーポイントを用いて発表する。 ・パワーポイントによる表記・表現の基本ルールを理解する。 ・発表する際の適切な振舞を理解する。	○		○	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 ・適切な表記・表現ができる。 ・比喩表現など適切に使える。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・課題に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	5
○人間と文化 【知識及び技能】 語彙を増やす。 情報の関係を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 論理展開を的確に捉え、要旨を把握する方法を学ぶ。 根拠の示し方や説明の仕方を工夫する方法を学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の意見や考えを示す。	『水の東西』 ・東西の対比関係を文章から的確に読み取る。 ・小見出しの活用方法を確認させる。 ・日本の文化の特徴を論じる方法を把握する。	○	○	○	【知識・技能】 ・漢字を正確に読み書きできる。 ・文章における二項対立の構造を理解している。 ・小見出しと文章の内容を結びつけて捉えられる。 【思考・判断・表現】 ・日本文化の特徴を理解している。 ・日本文化に対する自己の意見を的確に表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ノートの取り方を工夫している。	○	○	○	7
定期考査						○	○		1
○言葉と情報 【知識及び技能】 言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解する。 文章の効果的な接続のしかたを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 文章に含まれている情報を相互に関連づけながら、内容を理解する方法を学ぶ。 調べたことを整理して、説明資料にまとめる方法を学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に調べ学習に取り組む。	『ものことば』 ・類比の構造、具体と抽象の関係から、要点を把握する。 ・推論のしかたを理解し使う。 ・語の基本的な意味をふまえて、文脈上の意味を解釈する。 ・本文の例を参考にし、具体例を調べ、自己の意見を文章にまとめ、発表する。	○	○	○	【知識・技能】 ・漢字を正確に読み書きできる。 【思考・判断・表現】 ・内容や筆者の意図が解釈できる。 ・推論の方法を使うことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・調べ学習に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	8
○書いて伝える 【知識及び技能】 正しい言葉を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 目的や場に応じて適切な表現や言葉遣いを理解する。	書き言葉の理解 ・書き言葉の特徴や役割、表現の特色を確認する。 ・相手、目的、場面の応じた適切な表現を確認する。 ・直接的な述べ方と婉曲的な述べ方を理解する。	○		○	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 ・目的に合った表現で話ができる。 ・表現を工夫して話ができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に他者との交流ができる。	○	○	○	4
定期考査						○	○		1
○科学と人間 【知識及び技能】 言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解する。 主張と論拠、個別と一般化、推論などの関係を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 文章に含まれている情報を相互に関連づけながら、内容を解釈する方法を学ぶ。 自分の考えや事柄が的確に伝わるように、表現のしかたを工夫する。	『「文化」としての科学』 ・接続詞や構文を意識して、文章全体の構成を理解する。 ・「文化」としての科学の意義を考える。 ・難解な事象について、自分なりに調べ、理解を深める。 ・「科学の技術化」の問題点を理解する。 ・筆者の主張を理解し、関連するニュースなどを収集して、まとめ、発表する。	○	○	○	【知識・技能】 ・語彙や言葉の知識を理解している。 ・文章の構成を理解している。 【思考・判断・表現】 ・「文化」としての科学の意義を捉え、科学と社会のつながりについて理解を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・関連する例やニュースについて、主体的に調べている。 ・発表のための資料を工夫して作ることができる。	○	○	○	8

